

透きとおる Blue Black . 明^{あけ}末^{なら}ぬ寅^{とら}一[※]つ刻^{どき}。 靈^{りよう}のやう狭霧^{もゆら}幽玄^{はく}ふ。 白^{はく}黎^{れい}の氣を孕

みつも時鳥^{ほととぎす}、ふかく眠りぬ。あをきときこころやすらぐ。

蜉蝣^{かげろう}の薄羽^{はく}の做せる蒼腿^{あせ}めし、翳^{かげ}り幽^くし。さやけくも、もろくかよわきもえ初^{はつ}めの、天^{あま}きいのちあわく薄^{あわす}し。淡墨^{あわすみ}の柔^{やは}らに滲^{にじ}み逝^しくすゑに染^{しみ}入り清^{しみ}みて透^うき喪^うせる、とき。無^なに添^{そな}ふ瞬^{せつ}。

黄昏^{たそがれ}に觀^みぜらる滅亡^{めつぼう}の、狂^{くる}ほしく做^しす狂躁^{きやうそう}の、涯^はしなき焦燥^{せうそう}に、滾^{ころも}ちる美^{うつく}とは眞^ま叛^はさにあり。

明け前のきよらも厭^あくれば、氣まぐれに優^{やさ}しき「」の記^レ録^コを盤^{ターン}に載^のせて針^{はり}を置^おく。満^みち足りても哀^{かな}しくも纖細^{せんさい}な、澄^{すみ}みし音^{おと}いろ。静^{しず}かなる、午^{ひる}後のカフエにて聴^きくにしあらば、ふさはしと想^{おも}へども、敢^あへてこの、瞬^{せつ}に聴^きく。

ともに静^{しず}かといふとても、寂^{さび}莫^{もく}と静謐^{しやうみへき}と、あい互^{たが}ふ。差^さ異^い響^{きやう}きあひハルモニア^{ハルモニア}做^なし、あぢはひぶかし。

考^{かんが}は空^{むな}きものぞ内^{うち}在^{ざい}へと素^すの儘^{まま}直^{ちやう}截^{せつ}くる己^のが生^{せい}鮮^{せん}やかせ、眞^またらしめて眩^{くら}きリアル。いのち盈^{あふ}ち、盈^{あふ}ちあふれ、燦^{さん}めく「」。人は、いや、すべての生^{せい}は、これを求めぬ。いでんしは求^{もと}むあらはれ。おもへらく、存^{ぞん}続^{ぞく}せんと存在^{しやうざん}が著^{しやく}欲^{よく}するは眞^ま求^{もと}むゆゑ。

生存^{せいぞん}は生^{せい}存^{ぞん}優^{いう}せよと死^しをもちて恫喝^{どうかく}するも、人^{ひと}の求^{もと}むは眞^ま飲^{いん}びなり。躬^{みづか}らを牽^ひき裂^はき翔^はぶが生命^{せいめい}の大義^{だいぎ}のすべて。存在^{しやうざん}の大義^{だいぎ}のすべて。

肯^がぜよ。龍^{りゆう}のごとくに肯^がぜよ。躬^{みづか}らを超^こえ、無^む際^{さい}限^{げん}なる龍^{りゆう}の肯^がじ。肯^がじ生^{せい}きよ。天^{てん}に齊^{ひと}しき聖^{ひじり}なる賢^{けん}者^{しや}いはく、生存^{せいぞん}は非^ひなるかな、生命^{せいめい}にあらず。

※寅一……午前三時から三時半。